

細粒分を含む砂の液状化強度式の見直し（H23年度～27年度）

研究の背景・目的

- 東北地方太平洋沖地震の事例について既往の液状化判定法を検証した結果、過度に安全側の評価を与えている事例が数多く確認された
- 液状化に与える要因である細粒分の影響を明らかにし、液状化判定が合理的なものとなるよう、高精度化しようとした。

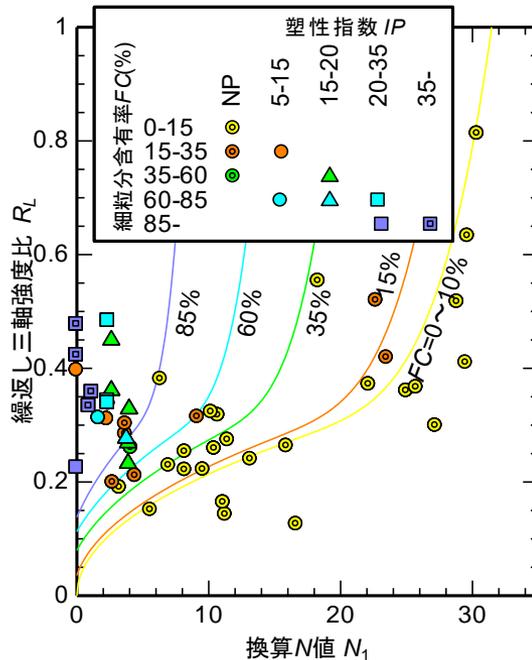
研究成果

- 新たに取得した数多くの地盤調査・室内試験データに基づき、細粒分を含む砂の液状化強度式を見直した。
- 地盤反力係数等の評価がより改善され、新設橋、液状化地盤上の既設橋の合理的な液状化判定が可能になった

成果の活用

- H29道路橋示方書改定に反映された

新たなデータと従来式の関係



新たな式

